



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月28日

上場会社名 株式会社ドリームインキュベータ 上場取引所 東
 コード番号 4310 URL <http://www.dreamincubator.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役会長 (氏名)堀 紘一
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 (氏名)原田 哲郎 (TEL)03(5532)3200
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,505	16.4	733	22.1	765	30.5	601	63.1
25年3月期第3四半期	5,587	13.5	601	△42.3	586	△43.0	368	△58.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,300百万円(747.4%) 25年3月期第3四半期 507百万円(△53.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	6,216.84	5,899.74
25年3月期第3四半期	3,846.32	3,813.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	18,602	13,797	68.5
25年3月期	12,056	9,622	71.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 12,739百万円 25年3月期 8,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	0 00	0 00	0 00	2,100 00	2,100 00
26年3月期	0 00	0 00	0 00		
26年3月期(予想)				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成26年3月期の期末配当予想につきましては、未定としております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社グループの事業は、コンサルティング事業及びベンチャー投資育成事業から構成されております。コンサルティング事業は安定性が高い一方、ベンチャー投資育成事業の一部については売上高の多くが株式市場における株式売却によってもたらされることから、株式市況やIPO動向に伴って振幅します。従いまして、現時点において業績予想を合理的に行うことが困難であるため、開示を控えさせていただきます。

なお、現時点で将来の業績を予想するのに有用と思われる情報を3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」に記載しておりますので、ご参照下さい。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名)株式会社デライト

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期3Q	97,393株	25年3月期	96,318株
26年3月期3Q	一株	25年3月期	一株
26年3月期3Q	96,723株	25年3月期3Q	95,862株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
(4) 生産、受注及び販売の実績	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社及び当社グループの当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は6,505百万円と前年同期に比べ917百万円(16.4%)の増収、経常利益は765百万円と前年同期と比べ178百万円(30.5%)の増益、四半期純利益は601百万円と前年同期と比べ232百万円(63.1%)の増益となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントごとの業績は、以下のとおりです。

① コンサルティング事業

コンサルティング事業セグメントは、既存顧客である大企業への戦略コンサルティングに加え、経営幹部育成やM&Aアドバイザーといったサービスラインの拡充を図り、海外拠点でのサービスの提供等に注力しましたが、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,598百万円(前年同四半期は1,898百万円)、セグメント利益(営業利益)は382百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)698百万円)となりました。

② ベンチャー投資育成事業

ベンチャー投資育成事業は、保険事業、営業投資事業、その他事業の各セグメントにより構成されており。

保険事業セグメントには、連結子会社であるアイペット損害保険株式会社が運営するペット医療向け保険が含まれ、当第3四半期連結累計期間においてペット医療向け保険の加入件数は順調に増加し、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,732百万円(前年同四半期は3,110百万円)、セグメント利益(営業利益)は347百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)392百万円)となりました。

営業投資事業セグメントにおいては、既存投資先ベンチャーのうち、当社が深く支援することで成長加速が見込まれる先とそれ以外の先について選別し、集中すべき先については資金と人材を投入、それ以外については売却を進めました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は570百万円(前年同四半期は167百万円)、セグメント利益(営業利益)は379百万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)73百万円)となりました。なお、当第3四半期連結会計期末時点の保有上場有価証券の含み益(潜在株式を含む)は5,460百万円であります。

その他事業セグメントには、連結子会社が行っているリバースサプライチェーン事業及び知的財産権への投資事業が含まれ、当第3四半期連結累計期間の売上高は604百万円(前年同四半期は411百万円)、セグメント損失(営業損失)は18百万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)94百万円)となりました。

なお、前連結会計年度においてソフトウェア開発事業を行っていた株式会社デライトが当第1四半期連結会計期間において清算終了したことに伴い、ソフトウェア開発事業セグメントを報告セグメントから除外しております。

また、報告セグメントの損益の測定方法を変更しており、前年同期比較については、変更後の報告セグメントの利益又は損失の測定方法により作成した報告セグメントごとの数値で行っております。詳細は、添付資料12ページ「3. 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」の「2. 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載しております。

報告セグメントに帰属しない本社機能に係る費用を中心とした販売費及び一般管理費の計上などにより、報告セグメントの利益の合計額との調整額が△356百万円(前年同四半期の調整額は△322百万円)となりました。

以上の当社及び当社グループの売上をまとめると以下のとおりです。

区分	第13期 第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		第14期 第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンサルティング事業	1,898	34.0	1,598	24.6
保険事業	3,110	55.7	3,732	57.4
営業投資事業	167	3.0	570	8.8
その他事業	411	7.3	604	9.2
合 計	5,587	100.0	6,505	100.0

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①連結貸借対照表

当第3四半期連結会計期末における資産は18,602百万円(前期末比6,545百万円増)、負債は4,804百万円(同2,370百万円増)、純資産は13,797百万円(同4,175百万円増)となっております。

前連結会計年度末比での資産の増加の主な理由は、収益の拡大等により現金及び預金が増加したことと、投資先ベンチャーのIPO完了に伴う株式の時価上昇により営業投資有価証券が増加したことなどが挙げられます。負債の増加の主な理由は、投資先ベンチャーのIPO完了に伴う株式の時価上昇により繰延税金負債が増加したためであります。また、純資産増加の主な理由は、当第3四半期連結累計期間において四半期純利益を計上したこと、投資先ベンチャーのIPO完了に伴う株式の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

①コンサルティング事業

既存顧客への戦略コンサルティングや産業プロデュースに引き続き注力しつつ、経営幹部育成やM&Aアドバイザーといったサービスラインの拡充を図っておりますが、ベンチャー投資育成事業へのリソース投入を増加させていることから、通期では前連結会計年度並の売上高を見込んでおります。

②ベンチャー投資育成事業

保険事業セグメント売上は、当第3四半期連結累計期間において順調に推移しており、通期では前連結会計年度に対して20%程度の売上高成長率を見込んでおります。

また、その他事業セグメントにおいては、リバースサプライチェーン事業が拡大フェーズに入ることによる売上規模の拡大を見込んでおります。

営業投資事業セグメントにつきましては、当第3四半期連結累計期間において投資先ベンチャーの内、3社のIPOが完了しておりますが、売上高が株式の売却によってもたらされることから、株式市況やIPO動向に伴い振幅するため、業績の見通しは立てにくい状況が続くものと考えております。

(4) 生産、受注及び販売の実績

①生産実績

当社は生産活動を行っておりませんので、該当事項はありません。

②受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績は次のとおりであります。

なお、営業投資事業につきましては、受注という概念がございませんので記載しておりません。

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	前年同四半期比 (%)
	金額(百万円)	金額(百万円)	
コンサルティング事業	1,949	1,324	△32.1
保険事業	3,110	3,732	20.0
その他事業	411	604	46.8
合計	5,472	5,660	3.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	
	金額(百万円)	前年同四半期比(%)
コンサルティング事業	1,598	△15.8
保険事業	3,732	20.0
営業投資事業	570	241.1
その他事業	604	46.8
合計	6,505	16.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

④投資実績

証券種類	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)				当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)			
	投資実行高		期末投資残高		投資実行高		期末投資残高	
	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)
株式	—	—	2,140	35	364	5	2,406	36
新株予約権等	—	—	0	23	—	1	0	23
合計	—	—	2,140	47	364	5	2,406	46

(注) 1 新株予約権等は、当社コンサルティングサービスの対価として発行会社から無償で取得している場合がありますが、上表においては、その際の金額をゼロとし会社数のみを記載しております。

2 株式、新株予約権等を重複して投資を行っている会社があります。

3 時価のあるものについては、取得原価を記載しております。

4 上表には余剰資金の運用目的の有価証券及び投資有価証券は含まれておりません。

5 当社グループは、未公開時点では投資をしていなかったPost-IP0企業の株式をIP0後に取得する場合がありますが、上表には当該投資金額及び会社数は含まれておりません。

6 期末において保有している新株予約権等を全て行使した場合の株式取得価額の総額は、以下の通りであります。

前連結会計年度	当第3四半期連結累計期間
765百万円	715百万円

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

株式会社デライトは清算終了に伴い、連結の範囲より除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(株式分割及び単元株制度の採用)

平成25年11月19日開催の取締役会において、株式分割及び単元株制度の採用について決議しました。

1. 株式分割及び単元株制度の採用の目的

平成19年11月27日付で全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨に鑑み、当社株式 1 株につき 100 株の割合をもって株式分割を行うとともに、当社の単元株式数を100株とする単元株制度を採用することといたしました。

なお、この株式分割の実施及び単元株制度の採用に伴う投資単位の金額の実質的な変更はありません。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成26年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を 1 株につき 100 株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数 (平成25年12月31日時点)

- | | |
|------------------|-------------|
| ① 株式分割前の発行済株式総数 | 97,393株 |
| ② 株式分割により増加する株式数 | 9,641,907株 |
| ③ 株式分割後の発行済株式総数 | 9,739,300株 |
| ④ 株式分割後の発行可能株式総数 | 28,800,000株 |

※ 上記株式数は新株予約権の行使により増加する可能性があります。

(3) 分割の日程

- | | |
|----------|------------|
| ① 基準日公告日 | 平成26年3月14日 |
| ② 基準日 | 平成26年3月31日 |
| ③ 効力発生日 | 平成26年4月1日 |

3. 新株予約権行使価格の調整

株式分割に伴い、新株予約権の行使価格を平成26年4月1日以降、以下のとおり調整いたします。

取締役会決議日	調整前行使価額	調整後行使価額
平成17年3月14日	224,000円	2,240円
平成17年9月12日	443,000円	4,430円
平成18年4月28日	579,000円	5,790円
平成22年1月12日	62,000円	620円
平成22年6月1日	58,300円	583円
平成22年11月12日	56,700円	567円
平成23年5月9日	72,000円	720円
平成23年11月21日	57,060円	571円
平成24年10月29日	70,040円	701円
平成25年8月9日	140,200円	1,402円

4. 単元株制度の採用

(1) 新設する単元株式数の数

「2. 株式の分割」の効力発生日である平成26年4月1日をもって単元株制度を採用し、単元株式数を100株といたします。

(2) 新設の日程

効力発生日 平成26年4月1日

※上記の単元株制度の採用に伴い、平成26年3月27日をもって、取引所における売買単位も1株から100株に変更されます。

5. 1株当たり情報に及ぼす影響等

当該株式分割が、前連結会計年度の開始の日に行われたと仮定した場合の前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりであります。

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	38円46銭	62円16銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	38円13銭	58円99銭

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,869	5,212
売掛金	927	1,188
営業投資有価証券	2,653	8,393
投資損失引当金	△221	△221
有価証券	20	20
たな卸資産	53	122
繰延税金資産	341	377
その他	401	336
貸倒引当金	△33	△33
流動資産合計	9,012	15,398
固定資産		
有形固定資産	198	194
無形固定資産		
のれん	966	879
その他	472	443
無形固定資産合計	1,438	1,322
投資その他の資産		
投資有価証券	19	9
長期貸付金	79	128
繰延税金資産	—	10
その他	270	302
貸倒引当金	△59	△58
投資その他の資産合計	309	392
固定資産合計	1,947	1,909
繰延資産		
保険業法第113条繰延資産	1,095	1,294
繰延資産合計	1,095	1,294
資産合計	12,056	18,602

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	39	65
リース債務	4	5
未払金	92	114
保険契約準備金	1,895	2,390
支払備金	191	288
責任準備金	1,703	2,101
未払法人税等	89	75
繰延税金負債	—	1,833
賞与引当金	30	—
役員賞与引当金	13	—
その他	255	159
流動負債合計	2,420	4,643
固定負債		
リース債務	13	9
繰延税金負債	—	150
固定負債合計	13	160
負債合計	2,434	4,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,638	4,685
資本剰余金	4,819	3,502
利益剰余金	△585	1,177
株主資本合計	8,872	9,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△146	3,457
為替換算調整勘定	△98	△82
その他の包括利益累計額合計	△244	3,374
新株予約権	167	188
少数株主持分	827	869
純資産合計	9,622	13,797
負債純資産合計	12,056	18,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	5,587	6,505
売上原価	2,834	3,282
売上総利益	2,753	3,223
販売費及び一般管理費	2,152	2,489
営業利益	601	733
営業外収益		
為替差益	7	32
その他	7	10
営業外収益合計	14	42
営業外費用		
出資持分損失	19	8
金利スワップ評価損	8	—
その他	0	1
営業外費用合計	28	10
経常利益	586	765
特別利益		
新株予約権戻入益	3	—
特別利益合計	3	—
税金等調整前四半期純利益	590	765
法人税、住民税及び事業税	84	108
法人税等調整額	34	△21
法人税等合計	119	86
少数株主損益調整前四半期純利益	470	679
少数株主利益	102	78
四半期純利益	368	601

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	470	679
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	3,604
為替換算調整勘定	10	16
その他の包括利益合計	36	3,620
四半期包括利益	507	4,300
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	404	4,220
少数株主に係る四半期包括利益	103	79

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 配当金支払額

平成25年5月13日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

・普通株式の配当に関する事項

① 配当金の総額	202百万円
② 1株当たり配当額	2,100円
③ 基準日	平成25年3月31日
④ 効力発生日	平成25年6月17日
⑤ 配当の原資	資本剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成25年6月13日開催の第13回定時株主総会決議に基づき、資本準備金の額3,516百万円を減少し、その他資本剰余金に振り替えるとともに、その他資本剰余金のうち1,161百万円を繰越利益剰余金に振り替え、欠損の填補を行いました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	コンサルティング 事業	保険事業	営業投資事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,898	3,110	167	5,176	411	5,587	—	5,587
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	0	0	△0	—
計	1,898	3,110	167	5,176	411	5,588	△0	5,587
セグメント利益又は 損失(△)	698	392	△73	1,018	△94	923	△322	601

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去の金額が含まれております。

(2) セグメント利益又は損失の調整額△322百万円は各セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社での一般管理費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	コンサルティング 事業	保険事業	営業投資事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,598	3,732	570	5,901	604	6,505	—	6,505
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,598	3,732	570	5,901	604	6,505	—	6,505
セグメント利益又は 損失(△)	382	347	379	1,108	△18	1,090	△356	733

(注) 1 セグメント利益の調整額△356百万円は各セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社での一般管理費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度においてソフトウェア開発事業を行っていた株式会社デライトが当第1四半期連結会計期間において清算終了したことに伴い、ソフトウェア開発事業セグメントを報告セグメントから除外しております。

また、従来、営業費用はすべて各事業に配分しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より本社管理部門に係る費用については、セグメント利益又は損失の調整額に全社費用として計上する方法に変更しております。これは、事業の多角化に伴い、各事業に対する本社の統括機能の比重が高まったことを契機として業績管理手法を見直したことによるものであります。

これに伴い、前第3四半期連結累計期間の報告セグメントは、変更後の配賦方法に基づき作成したものを開示しております。